



# あかねだい

学校便り 2月号

令和5年2月24日  
横浜市立あかね台中学校

学校教育目標 自ら進んで、学ぶ、鍛える、共に生きる

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/akanedai/>



## 竹は節ありて強し

校長 熊谷 博文



早いもので2月も終わろうとしています。3年生は3月8日には卒業証書授与式が行われ、いよいよあかね台中学校から巣立っていきます。1、2年生ももうすぐ進級をむかえます。同じ学級の仲間と過ごすのもあとわずかとなりました。今、生徒の皆さんの頭の中にはさまざまな思い、不安や期待が浮かんで消え、消えては浮かんでいるのではないのでしょうか。

さて、卒業を迎える3年生の皆さんにとって、このあかね台中学校で過ごした日々はいかがだったでしょうか。思い返してみるとさまざまな出来事があったことと思います。いい事も、あまり良くない事もあったことでしょうか。また、楽しかったことや嬉しかったこと、感動したこと、一方で苦しかった時やつらかったこともあったことでしょうか。それら様々な出来事や経験、感じたことなど全てが、現在の皆さんの成長した姿に反映されています。

「竹は節ありて（風雪に）強し」という言葉があります。1、2年生にはそれぞれ入学式の時にこの言葉を紹介しました。私もこの言葉に勇気づけられ、くじけそうになっているときには、この言葉を思い出すようにしています。竹はご存じのとおり中が空洞になっています。ただ空洞で長い筒だけのものだと、いとも簡単に折れてしまうでしょう。しかし、竹は「節」があるおかげで強くなやかになり、なかなか折れなくなります。また「節」は病原菌の侵入を阻止する役割もあり、病気が上下にうつることを防ぎ、丈夫にまっすぐ上に成長するそうです。

この「竹は節ありて強し」という言葉は、「竹の強さ、成長」を人生にたとえた言葉なのです。人も節目をつくりながら成長します。年の変わり目や学年の変わり目が節目としてあるでしょう。また人によって日常の良いこと、楽しいこと、時には困難や苦しさも節目（経験）となるでしょう。

それら節目を乗り越えることにより竹のごとく、人も強くなります。人生いろいろなことがあります。経験が多ければ多いほど、ひと回りもふた回りも自分を成長させてくれます。あかね台中の皆さんもこれからいろいろな人生の節目、いろいろな経験や体験に出会います。ぜひ自分を信じて、いろいろなことに励んでください。そして多くのことにトライしてみてください。

現在、「できない」ことや「制限されている」ことが多いと思います。しかし、「できないからやらない、できない」で終わるのではなく、この状況下（できない状況下）で「何ができるのか」、「どうしたらできるのか」を考えていくことが大切だと思います。

## 8・9組 素晴らしいパフォーマンス



1月25日に、青葉区市立中学校の個別支援学級の生徒たちが集まって緑公会堂で合同学芸会を行いました。あかね台中学校はフラッグとりボンを使ったダンスを披露しました。一生懸命に練習に取り組み、今まで以上にスマ

イルを意識した素晴らしい発表でした。生徒一人ひとりの個性が生かされた、明るく楽しく、高度なパフォーマンスでした。当日、ご来場いただいた保護者の皆様、ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

## 3年生卒業遠足 シーパラダイスへ

2月21日にシーパラダイスへ卒業遠足に行ってきました。当日は天気にも恵まれ、グループで楽しく行動し、充実した一日となりました。あか中生らしく時間とルールを守り、大きなトラブルもなく無事終了しました。さすがです。



## 1、2年生 事前学習始まる



2年生は次年度の5月10日（水）～12日（金）の2泊3日で修学旅行のため京都・奈良に出かけます。1年生は5月23日（火）～24日（水）に自然教室で箱根へ行きます。現在はそれぞれの学年でクロムブックを使ったり、資料を使ったりして事前学習を進めています。2年生は現学級で班を作り、班別行動の模擬コースづくりを行い、次年度の本番に向け備えています。それぞれ、よい宿泊行事となるといいですね。

## 啓翁桜をいただきました

地域の方から、早咲きの桜（啓翁桜：けいおうざくら）をいただきました。職員玄関で花を咲かせ、生徒たちにエールを送っています。

### 3月の予定

- ◆ 3月 8日（水）： 第12回卒業証書授与式
- ◆ 3月 16日（木）： 進路説明会
- ◆ 3月 24日（水）： 修了式

